

11. 13十名の学生、教職員がヨウ！

昭和(16日)佐ト訪米阻止上闘印(1)

13実行Cに結集した1000名の学生・院生・教職員は、扇町で斗う労働者と共に、決起し、戦斗的にヨウ抜けた。当日、総評を中心とする眠れる労働者は、経済斗争でもつてしかヨウてになかった。現在、我々に問いつめられた問題の本質を理解ひえな、彼らは、この秋明安保斗争を放棄して、自らに求められたヨウを経済斗争にワイナ化してしまつてゐる。而大数私利がこの市大斗争にみじく果して、其の上に求められたヨウを経済斗争にワイナ化してゐる。労働者性は明らかである。一、頭に代表される彼らは、現在、扇口主義的再編をもひえている大學における教育と研究の矛盾を上場すべくヨウ脱げてゐる部分、そして、労働運動を戦斗的にヨウしている部分に露骨な压迫を加えている。我々の13日の行動は、かかる階級に対する批判をこめ、1000名の隊列でも、2、ヨウ反成青年Cの諸君と共に、斗い及したのであり、我々は安保ヨウをして大勢ヨウを張らうと今後も連携してヨウであらう。

13. 16全口のヨウの労働者と共に一起

13実行委(6. 20実行委内)から 10数名現地派遣

15日～17日東京に於ては、ヨウ労働者を中心に、佐ト訪米阻止行動が予定されてゐる。大勢ヨウをヨウ我々の目の前にある困難は、我々のヨウが、扇口主義的大學精神の元盲した本質をぬぐく指摘したところからくるのであり、これをとりやり、大會内においてどうぞりるや我々のヨウは、ギマン的な語彙未ヨウ、アヨシ合ひによる解決へ向る。一方は、自らの矛盾をおみに直すものであり、ここからは決して、展望は開けない。我々はかかる極矣から、大勢ヨウをヨウ、必然的に、政治斗争ともヨウのである。一のヨウは困難に満ちて、ヨウが我々は断叫、ヨウ。

10年安保ヨウを黄うべて我々が、17日在ト詣米を阻止すべくヨウのは当然であり、大政のみならず、東京にみじても戦斗的にヨウ。工院側の諸君、一、あの間のヨウをヨウ及くべく、自らの研究を放棄し、ストを起ち上り、家政学部でも次々とストをヨウ労働者がおこなう、これが大勢ヨウ大學生隊外を大阪と東京に送ります。

本日16日から決起集会(教養院生)で、東京へ戦斗的労働者を送り出そう。

我々は、本日、16日から決起集会で、東京へ戦斗的労働者を送り出し、その場で、飯食した討論を行ひ、10年安保、そして大斗争をヨウヨウ我々の理解を進める。全共闘の、そして大斗争の尊を受けて、それを乗り越えるべく、積極的有志が

をひねらう、

土壌式
地元派

(日)川

S.Tの
院頃かある。

郵

まで

委はしと保大

行君そ者守市

3のる労Oじヨウ
一てせう7とを

早起決起
遺

16扇

13日1000名の学生、教職員が 6-20 (13実行C)に結集。13実行。